

松本市防災物資ターミナル 松本市消防団トレーニングセンター



令和2年2月竣工
松本市 危機管理部

1 目的

2

松本市では、平成28年熊本地震の被災地調査や過去に発生した大規模災害の教訓を踏まえ、災害時に国からのプッシュ型支援や全国の地方公共団体等から調達する大量の災害支援物資の受入れ、仕分けから避難所への搬送までを効率的に行い、物資を滞留させない体制を構築するため、本市の災害時物資集積拠点として「松本市防災物資ターミナル」を整備しました。

あわせて、屋外スペースを消防団のポンプ操法大会や救助訓練などを通して、団員の資質・技術の向上を図るため、松本市消防団の活動拠点として「松本市消防団トレーニングセンター」を整備しました。

2 経過

- H 2 8 . 4 熊本地震において、政府のプッシュ型支援が本格的に運用され、本市が行った現地調査でも、市町村の集積拠点から避難所への物流の停滞が、過去の震災と同様に大きな課題となることを確認
- 7 政策戦略会議（事業遂行の方針を判断）
- 9 ~ 地元説明会、地権者交渉
- 1 1 市議会総務委員協議会に整備概要を協議
- H 2 9 . 1 パブリックコメントを実施
- 7 アルプスシャツ(株)所有地を松本市土地開発公社が先行取得
- 1 1 地元説明会（基本設計）
- 1 2 市議会総務委員協議会に進捗状況を報告
- H 3 0 . 1 松本市土地開発公社の取得地を松本市が買上げ
農振除外の協議完了（東側農地の一部）
- 3 地元説明会（実施設計）
- 1 0 用地取得（東側農地）
- 1 2 ~ 造成工事
- H 3 1 . 3 ~ 建築工事
- R 2 . 2 工事竣工

3 整備前の状況と課題

松本市地域防災計画における物資集積拠点の指定

4カ所の地区体育館を指定（梓川、波田、四賀、奈川）

【課題】

大量の物資を効率的に扱うためには、フォークリフト、ハンドリフトなどの機械力は欠かせないが、体育館での使用不可

代替施設

公設卸売市場、屋内プール屋根付き駐車場（ラーラ松本）、屋内テニスコート（扇子田公園）、民間物流施設等を検討

【課題】

非常時に物資集積拠点として確実に使用できる既存の大規模屋内施設などが、市有施設を含め市内に存在しない。

4 候補地選定

選定条件

- ア 震災時の被害が比較的小さいと想定されていること
- イ 長野県の緊急輸送路線（主要幹線道路）付近であること
- ウ 高速道路からのアクセスが容易であること
- エ 土砂災害警戒区域及び浸水想定区域の区域外であること
- オ 必要面積がまとまって確保できること

候補地の選定

市内5カ所の候補地から、上記の条件により絞込み

- ア 公設市場、屋内プール駐車場、屋内テニスの既存市有施設 3カ所
- イ 広い面積が確保できる売却希望の私有地 2カ所

平成28年7月の政策戦略会議（随時会議）¹において、現在地（島内平瀬）で検討することを決定

¹ 市長、副市長、関係部局長により事業遂行の方針を判断

5 事業費及び施設概要

6

1 事業費 1,461,560千円

2 施設概要

整備面積

敷地 19,201.67平方メートル

建物

ア 構造・規模

鉄骨造・平屋建て、プラットホーム型、準防火構造（防火区画1,000㎡以内）

耐震安全性 分類 類、重要度係数 1.5

延べ床面積 5,280.25平方メートル（L88.0m×W65.0m×H7.2m）

イ 施設

倉庫、会議室、事務室、休憩室、仮眠室（男・女）、トイレ（男・女）等

ウ 耐床荷重

1.5t級のフォークリフトで最大積載量の荷物を積んだ時に係る負荷に、落下衝撃などの補正を加味して算出
25,500ニュートン（2,602kg/m²）

エ 必要床面積の決定

- (ア) 地震の最大被害想定による避難所避難者数（44,440人）を基準に品目別の支援物資の必要量を求める。
- (イ) 人力によるピッキング及び揺れによる荷崩れなども想定し、荷積み高は最上段のケース底面を120cm以下とする。
- (ウ) パレットによる保管を前提に保管面積をパレット枚数に換算する。
最大被害想定における必要物資の約1.5日分の保管が可能

屋外

ア 消防団ポンプ操法レーン

100メートル×4レーン（ポンプ車2レーン、可搬ポンプ2レーン）

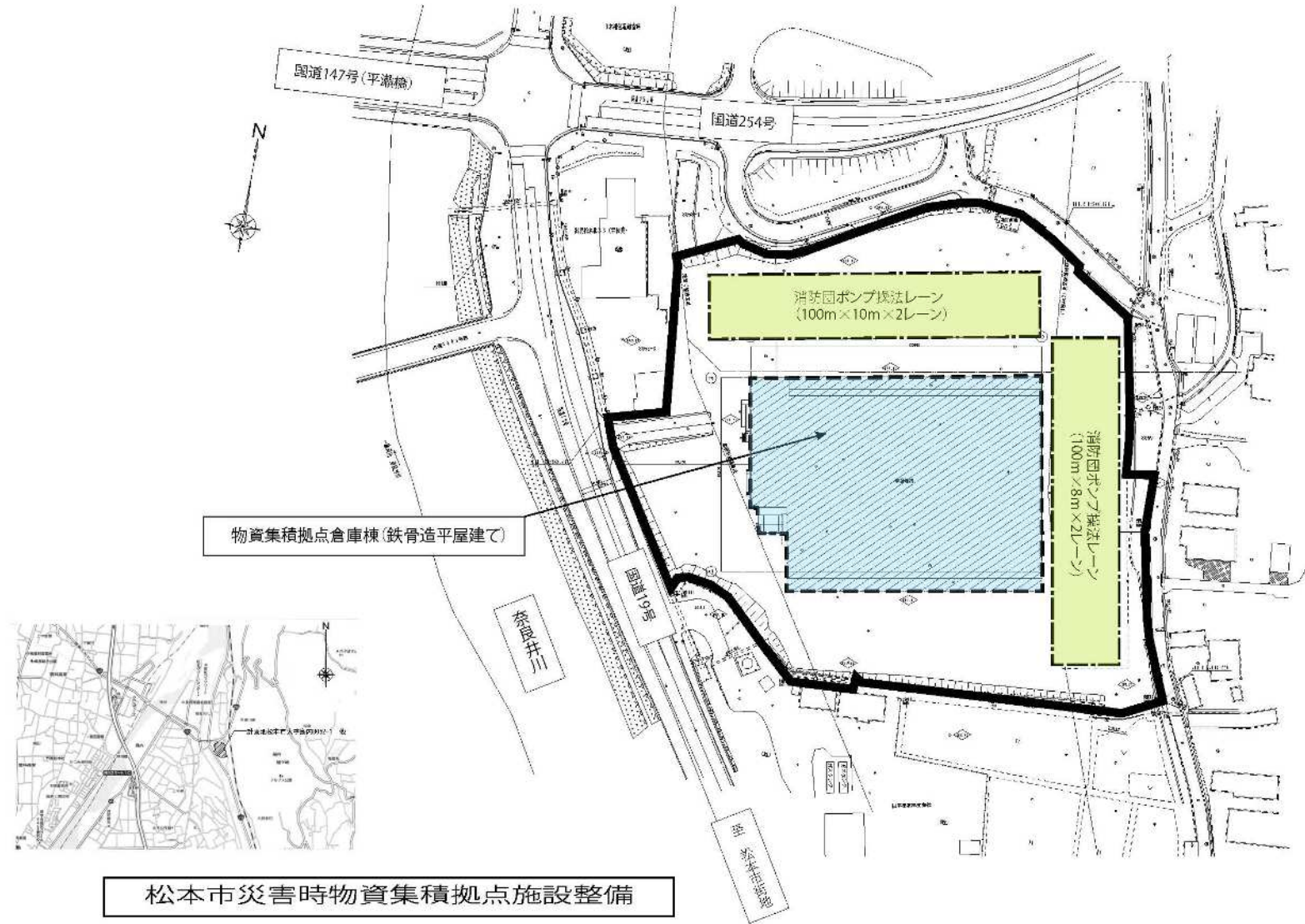
イ その他

- (ア) 防火水槽 40トン 1基、60トン 1基
- (イ) 非常用発電機 100KVA 1基

6 松本市の主な備蓄

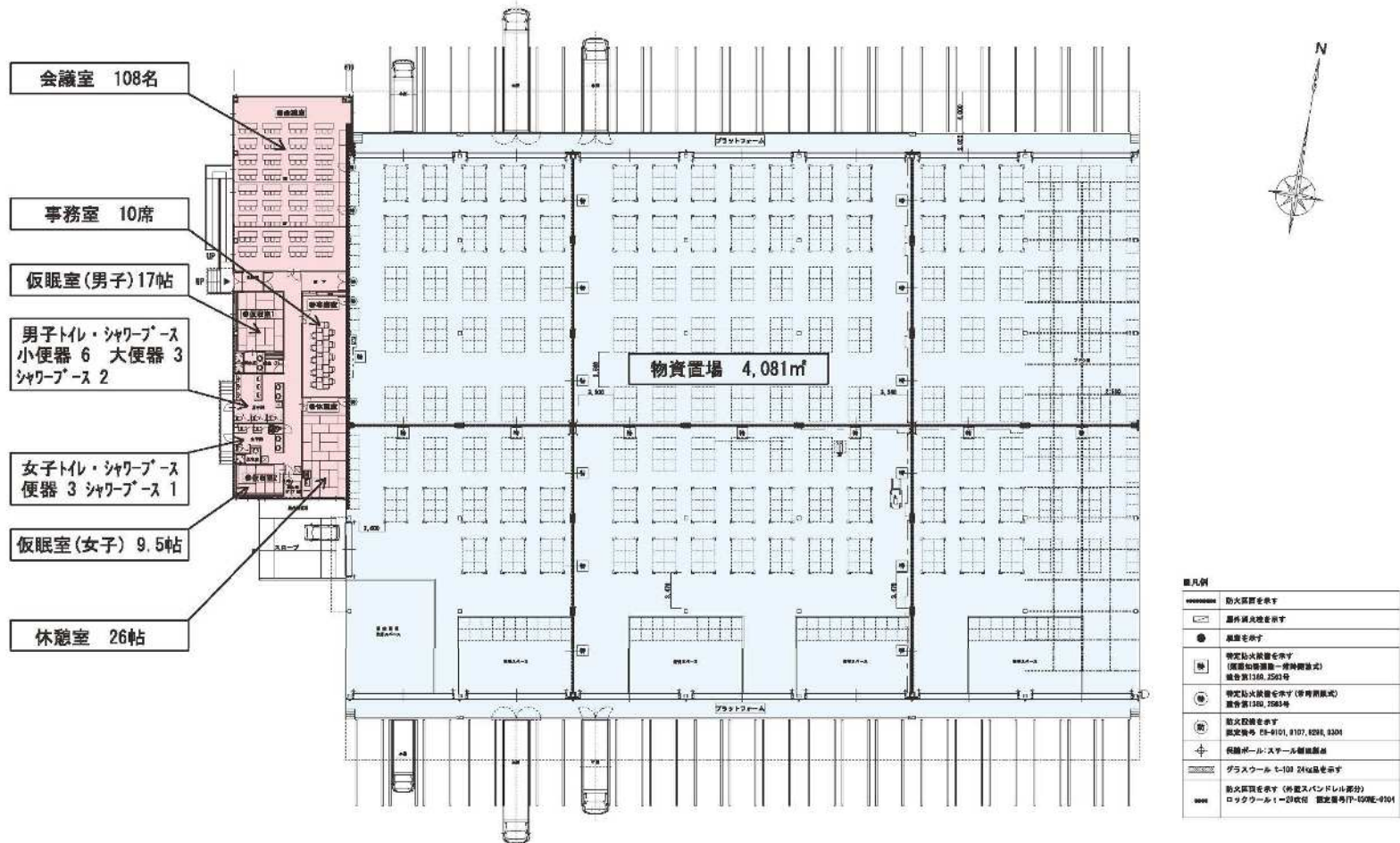
品 目	全 体	ターミナル備蓄
食糧 (アルファ米、クラッカー、ビスケット、缶詰パン等)	52,800 食	22,000 食
飲料水 (2ℓペットボトル)	36,200 本	25,400 本
毛布	12,100 枚	2,600 枚
携帯トイレ	254,000 枚	163,000 枚
乳幼児用備蓄 (粉ミルク、ほ乳瓶、離乳食、おむつ、下着等)	5,200人×3日分	5,200人×3日分
段ボールベッド	1,290 個	800 個
敷き段ボール	11,050 枚	2,300 枚
間仕切り段ボール	3,600 枚	1,000 枚
使捨てカイロ	30,300 枚	14,500 枚

配置図



松本市災害時物資集積拠点施設整備

平面図



整備状況

平成28年11月



令和元年8月



平成31年3月



令和2年1月



整備状況

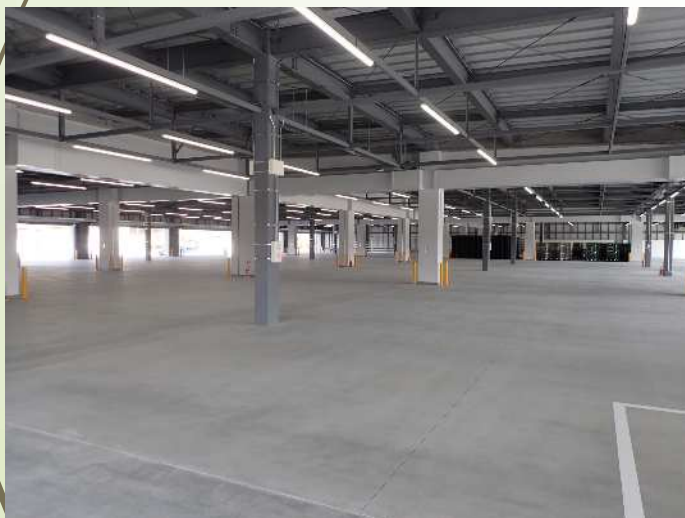
外観



会議室



倉庫内



ポンプ操法レーン

